

ドイツ・ロシア東欧株式ファンドの基準価額の変動について

ドイツ・ロシア東欧株式ファンド
追加型投信／海外／株式

2024年9月18日
ドイツ・アセット・マネジメント株式会社

ロシアへの制裁強化等を受け、流動性が十分に担保できない可能性があると判断し、投資信託約款に基づき、2022年2月28日より、当ファンドのご購入・ご換金のお申込みの受付を停止しております。

弊社が設定・運用する「ドイツ・ロシア東欧株式ファンド」(以下、「当ファンド」といいます。)の9月10日付および9月17日付の基準価額が上昇した要因についてお知らせいたします。

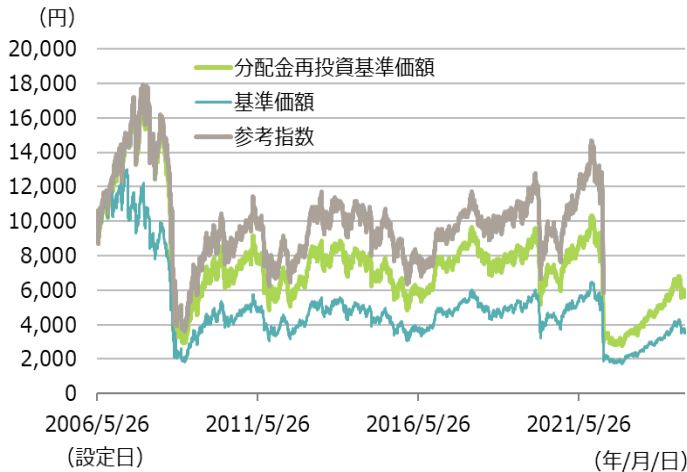
(ファンド名)	(基準日)	(基準価額)	(前営業日比)	(騰落率)
ドイツ・ロシア東欧株式ファンド	9月10日(火)	3,721 円	+200 円	+5.68 %
	9月17日(火)	3,675 円	+34 円	+0.93 %
(2024年9月18日現在)				

主な要因は、当ファンドで保有し、実質ゼロ評価していたロシア企業の預託証券(DR)を6銘柄売却(9月10日基準日分で5銘柄、9月17日基準日分で1銘柄)したことによるものです。売却にあたっては、各銘柄につき制裁上の問題がないことを運用とは別の担当部署が確認し、また取引価格の妥当性等も考慮したうえで取引を行いました。買い手が現れたこと、ロシア株の取引を巡る規制がさらに強化される可能性があることが、今回の売却に至った大きな要因です。一方で、保有銘柄のうち、ロシア国内で上場し、保管されている銘柄については、依然として取引が出来ない状況にあります。

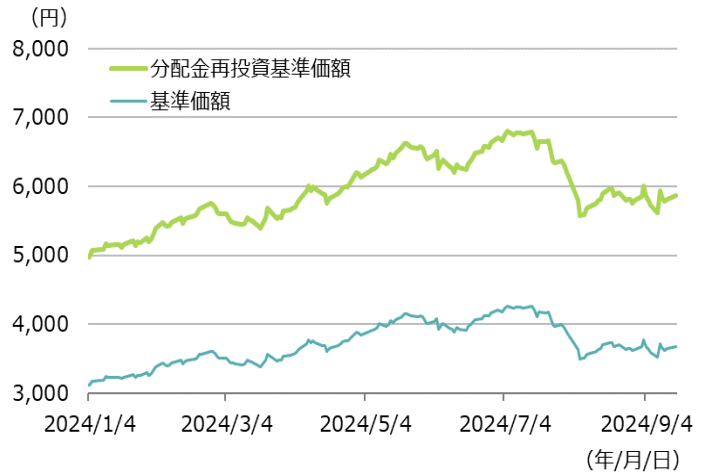
なお、今後このような取引機会があるかは現時点で不透明です。

基準価額の推移

期間：2006年5月26日(設定日)～2024年9月17日、日次
※参考指数は2022年3月9日まで



期間：2024年1月4日～2024年9月17日、日次



<参考指数について>

①参考指数の変更について

参考指数は、2016年11月1日より、MSCI EM ヨーロッパ10/40 (税引後配当込み、円換算ベース) から、MSCI EM ヨーロッパ10/40 (除ギリシャ) (税引後配当込み、円換算ベース) に変更しました。2016年10月31日の旧参考指数の指数値を基準として、2016年11月1日から新参考指数の日次騰落率を乗じて計算しています。

②ロシア株式部分の評価について

当ファンドおよびMSCIは、共にロシア株式部分について実質ゼロ評価に変更しましたが、以下の通り、変更時点が異なります。

当ファンド：2022年3月22日時点の基準価額から実質ゼロ評価に変更

MSCI：2022年3月9日から実質ゼロ評価に変更

そのため、当ファンドと参考指数の評価基準に違いが生じ、比較することが適切でないとの判断から、参考指数は2022年3月9日(3月8日のMSCI EM ヨーロッパ10/40 (除ギリシャ) の値を3月9日の投資信託協会公表の為替レートで円換算)までの表示としております。

なお、当ファンドの評価基準については後記「<ご参考>ロシアの株式ならびに預託証券等(以下「ロシア株式等」)の評価について」をご参照下さい。

※基準価額の推移は1万口当たり、信託報酬控除後の価額を表示しております。

※分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を再投資したものと計算した値であり、実際の投資家の運用成果とは異なります。

※当ファンドはMSCI EM ヨーロッパ10/40 (除ギリシャ) (税引後配当込み、円換算ベース)を参考指数とします(設定日を10,000として指数化)。

※MSCI EM ヨーロッパ10/40 (除ギリシャ)はMSCIインク(以下「MSCI」といいます。)が算出する指数です。MSCI EM ヨーロッパ10/40 (除ギリシャ)に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

※過去の運用実績は将来の運用成果等を保証もしくは示唆するものではありません。

<ご参考>ロシアの株式ならびに預託証券等(以下「ロシア株式等」)の評価について

2022年2月28日(現地時間)以降、ロシアの証券取引所が株式取引を停止し、また米国や英国等の海外市場もロシア株式等の取引を相次いで停止したことを受け、市場の流動性が大幅に低下している中、実勢を反映した時価の取得が困難な状況となっております。そのため、多くのロシア株式等について、ファンドの基準価額算出に使用する時価には対円で為替変動のみが反映され、ロシア株式等の市場実勢が反映されていない状態が続いております。

その後もロシア株式等の取引が事実上困難な状態が継続し、妥当性のある時価の取得が出来ない状況が続いていること等を受け、2022年3月22日時点の基準価額から、当ファンドで保有するロシア株式等の評価を「実質ゼロ評価」といたしました。

なお、当資料基準日時点においても前述の評価を継続しております。

※当資料基準日時点においても継続して取引が行われており、妥当性のある時価の取得が可能と判断される一部のロシア株式等については、従来通り、基準価額算出日の前営業日の終値で評価しております。

※ロシアの預託証券等(以下、「DR」といいます。)については、ロシア政府が国外での流通を原則禁止しました。

これを受け、発行体であるロシア企業の一部は、DRを普通株式に転換する作業等を行っています。

当ファンドが保有するDRにおいて、転換にかかる費用等が発生した場合、当ファンドの負担となります。

現状DRIに関しては発行体や保管機関等によって転換方法やタイミング、取り扱いが異なり、また今後ロシア政府の方針や各国の制裁等により、状況が変化することも想定されます。

ご留意事項

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

●投資信託に係る費用について

【お申込みいただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。】

- 購入時に直接ご負担いただく費用…購入時手数料 上限3.85%(税抜3.50%)
- 換金時に直接ご負担いただく費用…信託財産留保額 上限0.5%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用…運用管理費用(信託報酬) 上限2.068%(税抜1.88%)
- その他費用…上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。
投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託の運用による損益は、すべて受益者に帰属します。投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

なお、当社では投資信託の直接の販売は行っておりませんので、実際のお申込みにあたっては、各投資信託取扱の販売会社にお問合せ下さい。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第359号

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、

一般社団法人日本投資顧問業協会、

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

当資料は、投資家の方を対象にした情報提供を目的としたものであり、特定の投資商品の推奨や投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとにドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料記載の情報等は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。当資料に記載されている個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として記載したものであり、その銘柄・企業の株式等の売買を推奨するものではありません。